

くらち地域振興計画

いっしょにくらち!



くらち地域のために 10年間頑張ってみた。 これからの10年へ...

くらち地域振興計画とは？

くらちふれあいまちづくり協議会「ふれまち」(略称)は、倉知地域がより活気に満ち住民が安心して暮らせる環境を整え、次世代へ誇れる地域を築くことを目指します。

持続可能な地域づくりのために、この計画を通じて地域住民の協力を得ながら、新しい倉知を築いていく振興計画を策定します。

方針：人と人が思いあい、支え合う「くらち」

第2期の計画期間：令和8年度から令和17年度までの10年間

※第1期の計画期間（平成28年度から令和7年度までの10年間）が終わりを迎えますので、次の10年間に向けて新しい計画を策定しました。

※計画期間内でも、社会情勢や地域の状況の変化などにより、必要に応じて見直しを行います。

第2期地域振興計画を策定するにあたって地域の課題をできるだけ正確に把握するため皆さんから意見をいただくよう努めました。

＊地域振興計画の見直し会議
令和6年7月から計20回

＊アンケートの配布とデータ分析
地域づくり、小学校PTA、民児協&長寿会

＊意見交換会（がやがや会議）
倉知の未来について語り合いました。



策定の経過詳細は
こちらから



アンケート分析結果は
こちらから



わたしたちが住む「くらち」



☆自然に囲まれた豊かな生活環境
・津保川が流れ、小高い山と田園地帯が広がる

☆地域の文化を伝える白山神社、倉知神社
・山も野も豊かな倉知になるようお願い「さんやほう」
(山野豊)のかけ声で始まる倉知まつり
課題：倉知まつりの次世代への継承問題

☆自然も利便性も
・市内の大型公園が隣接
・買物や食事、娯楽が楽しめる大規模商業施設
・関市の玄関口：高速道路関ICがあり、主要交通機関へのアクセスが良好
・医療機関が複数ある
課題：周辺での交通量が増加し生活環境への影響が懸念
課題：南地区と北地区の生活の利便性の格差

☆文教地区
・小学校、高校、大学等があり教育機関が充実していて、幅広い世代が学べる

☆くらちの人口は9,429人 (R7.11月現在)
・高齢化率は約28%
・年少(0才～14才)人口割合は約12%
課題：高齢者の支援や子育て支援は不可欠
課題：少子高齢化が進み移動手段の確保の問題

地域振興計画の推進

～くらしの未来に向けて～

わたくしは、くらしふれあいまちづくり協議会の公式キャラクター「山野豊(やまのゆたか)」です。山も野も豊かになるよう願いを込めた合言葉である「さんやほう」から名付けられました。生まれた日は、1634年4月20日です。倉知太鼓とお祭り、そして日本酒「さんやほう」が大好きです。これからもどんどんまちづくりに関わっていきたいと思います。よろしくお願いいたします。



アンケートなどを通していただいたご意見から、第2期の計画で重点的に取り組むべき項目を4つに絞りました。



「豊かな自然」と「生活の利便性」を併せ持つ地域性を土台に、世代を超えた助け合いと安心の仕組みが育つ地域へ。

きれいで落ち着いて生活できる地域づくり

いつもどおりの日常を維持できるように、身近な生活環境を清潔に整えていきます。

健康促進

- 地域が元気であるために、みんなで楽しく体を動かし気楽に参加できる場所づくり

環境整備

- 複合化にあわせた学校教育と地域コミュニティが連携・交流する多世代のにぎわいづくり
- みんなが気持ちよく過ごせる緑豊かな環境づくり

伝統文化の継承

- 倉知の伝統を次世代につなぐため、地域全体で楽しみながら関われる仕組みづくり
- 倉知の歴史・文化の魅力発信を支援

地域防災

- 自治会との連携支援
- 住民がお互いに協力できる防災支援
- 災害時の各関係者(団体)の連携支援
- 防災講座やワークショップの定期的な開催

災害時の備え

- 継続的な情報発信
- 災害時を想定した避難所体験
- 複合化にあわせた避難所と地域防災拠点の周知

災害に強い持続可能な地域づくり

もしもの時に備えて防災意識を高め、地域全体のつながりを強化しお互いに助け合う仕組みをつくっていきます。

みんながいきいきと安心して暮らせる地域づくり

多世代で楽しみながら、つながりを広げ自然に助け合えるやさしい地域をつくっていきます。

活躍の場を整備 (社会参画)

- 知恵と経験を未来へつなぐ、アクティブシニアの活動を推進
 - 高齢者や子育て中の親の地域活動への参画支援
 - 勉強会、交流会など多種多様な活動の場を創出

地域内の居場所づくり

- 各種団体、関係機関と協力し助け合える地域づくり
- 高齢者や地域住民が子育てに関わり、地域全体で子育て世代をささえる環境づくり
 - 子どもの声に耳を傾け一緒に考える地域づくり
 - 移動が困難な方の地域活動への参加支援

世代間交流を促進

- 企画・運営への若者の参画促進
- 民間企業や教育機関との連携
- 多様な世代の経験・知識・スキルを活かせる機会づくり

事業の目的を明確化

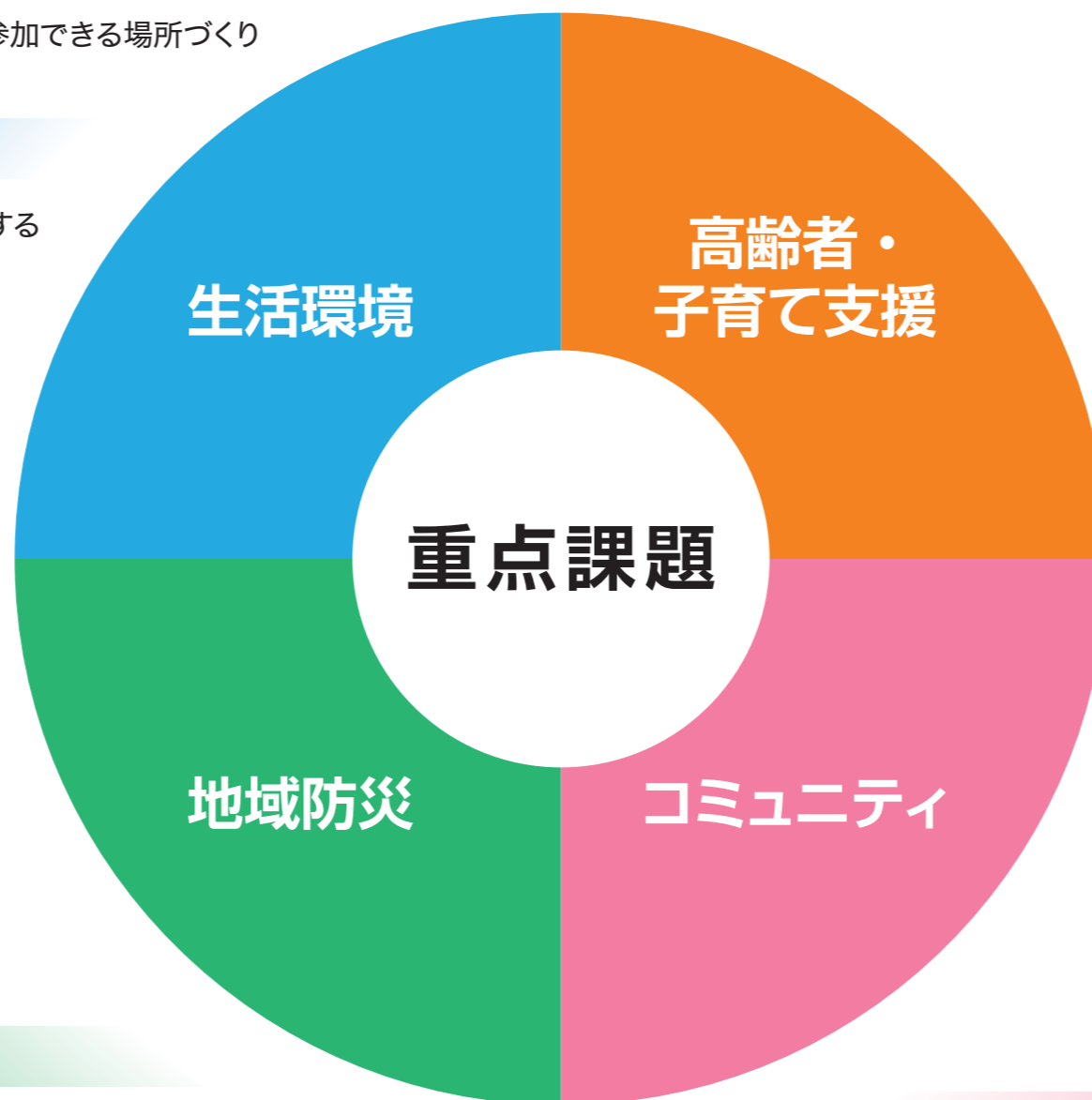
- オールくらしで交流し、地域委員会の活動をPR
- 地域活性化のためのボランティア活動やイベントを開催

情報発信

- SNSを活用したリアルタイムの情報発信
- ふれあいだよりの発行による、まちづくり協議会の活動の周知と参加意識の向上

時代に合った新しい地域づくり

誰もが気軽に立ち寄れる、世代を超えたコミュニティの拠点として倉知ふれあいセンターを活用していきます。



くらし地域の主役は、あなたです！

住民主体のまちづくり



私たち「ふれまち」は、これからもみなさんの生活をより良くするお手伝いをしていきます。
事業の企画に携わってみたい、事業の運営に参加してみたい、協働して事業を実施したい等、
地域活動に興味のある方はお気軽に「ふれまち」までお声かけください！
くらし地域をいっしょに盛り上げていきましょう！



E-mail



ホームページ



Instagram



LINE

連絡先：くらしふれあいまちづくり協議会

〒501-3936 岐阜県関市倉知927番地1（倉知ふれあいセンター事務局内）
TEL・FAX：0575-23-9830 ● E-mail：kurati-f@ccn3.aitai.ne.jp

